

9. 受 験 票

(1) 受験票の送付

「熊本大学入学試験受験票」は、平成29年2月8日（水）、本学から発送します。

2月13日（月）までに到着しない場合は、2月14日（火）以降に入試課（096-342-2148）へ連絡してください。

個別学力検査等の当日は、「**本学の受験票**」と「**大学入試センター試験受験票**」を必ず持参してください。

(2) 受験票の保管

「**大学入試センター試験受験票**」は、入学手続きの際にも必要ですので必ず保管しておいてください。

10. 入学者選抜方法等

(1) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験・個別学力検査等の成績及び調査書の内容等を総合的に判定して行います。

ただし、志望する学部・学科・課程・専攻が指定する全ての教科・科目等を受験しなければ、合否判定の対象者とはなりません。

さらに、教育学部、医学部及び工学部においては、次のような選抜基準も含めて判定します。

- ① 教育学部前期日程：併願を認める課程（「中学校各教科」を含む。）においては、3つの課程まで志望することができます。この場合、入学志願票に第2志望及び第3志望までを明記し、それぞれの課程が定めた出題科目等を受験した者について、選んだ3つの志望（第1志望、第2志望及び第3志望）に拘わらず、同一の選抜基準で合格者を決定します。
- ② 教育学部後期日程：2つの課程まで志望することができます。この場合、入学志願票に第2志望までを明記し、それぞれの課程が定めた出題科目等を受験した者について、選んだ2つの志望（第1志望、第2志望）に拘わらず、同一の選抜基準で合格者を決定します。
- ③ 医学部保健学科後期日程：面接の得点が60%に満たない場合は不合格とします。
- ④ 工学部前期日程：学部が定めた一定基準の得点範囲内にあれば、第1志望者から優先的に合格者を決定します。

(2) 2段階選抜

次の学部・学科において、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、本学の個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、第1段階選抜を行い、その合格者に対して本学の個別学力検査等を行います。

学部・学科	前期日程	
	倍率	備考
医学部医学科	約4倍	

① 第1段階の選抜方法

本学が指定する「大学入試センター試験の受験を要する教科・科目」の各教科・科目の得点（44ページ参照）により第1段階の選抜を行います。

② 第1段階選抜の結果について

第1段階選抜の結果は、次のとおり発表します。

- ・合格者には、個別学力検査受験票を送付します。
- ・不合格者には、その旨通知し、併せて17ページ検定料欄に記載の入学検定料の返還方法について通知します。
- ・いずれも2月8日（水）発送予定です。

(3) 採点・評価基準

各学部・学科・課程・専攻における採点・評価基準は、次のとおりです。

【小論文】

「(4)入学者選抜の実施教科・科目・配点等」にそれぞれ記載していますので、該当する学部・学科・課程・専攻の欄を参照してください。

【面接】

① 教育学部前期日程

小学校教員養成課程	}	教育に対する学習意欲及び適性等をみます。 複数の教員による個人面接を実施します。
中学校教員養成課程		
特別支援教育教員養成課程		

② 教育学部後期日程

小学校教員養成課程	—————	教育に対する学習意欲及び適性等をみます。 複数の教員による個人面接を実施します。
特別支援教育教員養成課程	———	特別な支援を必要とする児童生徒の教育に対する意欲及び適性をみます。 複数の教員による個人面接を実施します。

③ 医学部前期日程

医学科

医学科の教育を受けるために必要な基礎学力、科学的・知的探究心、柔軟な思考力、医学に対

する熱意と適性，将来性，高等学校における活動状況等をみます。複数の教員による個人面接を実施します。

④ 医学部後期日程

保健学科

保健学科を志望した動機，科学的・知的探求心，柔軟な思考力，保健学に対する熱意と適性，将来性，高等学校における活動状況等をみます。

⑤ 工学部後期日程

物質生命化学科，マテリアル工学科，機械システム工学科，社会環境工学科，情報電気電子工学科では出願書類を参考にしながら個人面接を実施し，志望学科に関わる分野への関心や知識，表現力や積極性・適性等，学習意欲等の観点からアドミッション・ポリシーへの適合性についてみます。また，以下の学科の面接では口頭試問を行います。

物質生命化学科 —— 化学分野に関する口頭試問を行います。

マテリアル工学科 —— 数学分野，物理分野もしくは化学分野に関する口頭試問を行います。

機械システム工学科 —— 口頭試問を行いますが，参考のために基礎学力（数学分野及び物理分野）に関する30分程度の筆記試験を実施します。

（注）出題範囲は次のとおりとします。数学分野（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B），物理分野（物理基礎・物理），化学分野（化学基礎・化学）

【実技検査】

教育学部前期日程

中学校教員養成課程

音 楽 —— 音楽における基礎的知識・能力及び技術力・表現力をみます。

美 術 —— 観察力，造形力，表現力，思考力をみます。

保健体育 —— 選択した運動種目の技能をみます。

【調査書等】

学業成績，資格取得状況，就学状況，生活態度，クラブ活動やボランティア活動等の社会的活動及び志望学科・課程・専攻に対する意欲・適性等をみます。

(4) 平成29年度 熊本大学入学者選抜の実施教科・科目・配点等

大学入試センター試験の利用教科・科目の成績は平成29年度大学入試センター試験の成績に限ります。

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
文学部	総合人間学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語……1 世B, 日B, 地理Bから1又は2 } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 } 数Ⅰ・数A……1 } 2 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 } 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は 物, 化, 生, 地から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科又は6教科7科目〕 又は 〔5教科又は6教科8科目〕	国 外	国語総合・国語表現 コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ, 独, 仏, 中から1 小論文(論理的思考力と表現力を見る。)
		後期 3月12日			その他	小論文(人間, 社会, 地域に関する諸問題を扱った文章を題材として設問し, 理解力と論理的思考力及び自分の考えを伝える表現力を見る。出題の一部は英語の文章とする。)
	歴史学科	前期 2月25日			国 外	国語総合・国語表現 コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ, 独, 仏, 中から1 小論文(論理的思考力と表現力を見る。)
		後期 3月12日			その他	小論文(歴史, 社会, 文化に関する諸問題を扱った文章・資料を題材として, 世界史Bもしくは日本史Bに関する理解度, 読解力・論理的思考力及び表現力を見る。)
	文学科	前期 2月25日			国 外	国語総合・国語表現 コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ, 独, 仏, 中から1 小論文(論理的思考力と表現力を見る。)
		後期 3月12日			その他	小論文(人間, 社会, 自然をめぐる諸問題を扱った文章を題材として設問し, 読解力, 論理的思考力及び自分の考えを伝える表現力等を見る。出題の一部は英語の文章とする。)
	コミュニケーション情報学科	前期 2月25日			国 外	国語総合・国語表現 コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ, 独, 仏, 中から1 小論文(論理的思考力と表現力を見る。)
		後期 3月12日			その他	小論文(コミュニケーション, メディア, 情報に関するさまざまな問題を論じた文章を題材として設問し, 理解力, 論理的思考力及び表現力を見る。出題の一部は英語の文章とする。)

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査	200					200	100			500
	計	300	*50/100	*50	100	50	300	100			950
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査							300			300
	計	100	*50/100	*50	100	50	100	300			750
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査	200					200	100			500
	計	300	*50/100	*50	100	50	300	100			950
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査							400			400
	計	100	*50/100	*50	100	50	100	400			850
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査	200					200	100			500
	計	300	*50/100	*50	100	50	300	100			950
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査							200			200
	計	100	*50/100	*50	100	50	100	200			650
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査	200					200	100			500
	計	300	*50/100	*50	100	50	300	100			950
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査							300			300
	計	100	*50/100	*50	100	50	100	300			750

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
教育学部	小学校教員養成課程	前期 2月25日・26日	国 地歴	国語……1 世A, 世B, } から1 日A, 日B, } 又は2 } から1 地理A, 地理B } 又は2 } 又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 } 数I・数A……1 } 数II・数B, 簿, 情報から1 } 2 物基, 化基, 生基, 地基, } から1又は2 物, 化, 生, 地 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1	国 数 外	国語総合・国語表現 数I・数II・数A・数B } から2 コミI・コミII・コミIII・ } (3教科解答可) 英語表現I・英語表現II }
		後期 3月12日	公民 数		その他	面接
		理 外	その他		面接	
		国語	前期 2月25日・26日		国	国語総合・国語表現
		社会	前期 2月25日・26日		数 外	数I・数II・数A・数B } から1 コミI・コミII・コミIII・ } (2教科解答可) 英語表現I・英語表現II }
		数学	前期 2月25日・26日		その他	面接
		理科	前期 2月25日・26日		国 数 外	国語総合・国語表現 数I・数II・数A・数B } から2 コミI・コミII・コミIII・ } (3教科解答可) 英語表現I・英語表現II }
		音楽	前期 2月26日		数	数I・数II・数A・数B
中学校教員養成課程		前期 2月25日・26日	国 外	国語総合・国語表現 コミI・コミII・コミIII・ } から1 英語表現I・英語表現II } (2教科解答可)		
		前期 2月25日・26日	その他	面接		
		前期 2月26日	数	数I・数II・数A・数B		
	美術	前期 2月26日	国 外	国語総合・国語表現 コミI・コミII・コミIII・ } から1 英語表現I・英語表現II } (2教科解答可)		
	保健体育	前期 2月26日	その他	面接		
			その他	実技検査 面接		
			その他	実技検査 面接		
			その他	実技検査 面接		

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
	センター試験	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100				450
	個別学力検査	* 150			* 150		* 150			60	360
	計	* 250	* 50/100	* 50	* 250	* 50/100	* 250			60	810
	センター試験	200	* 100/200	* 100	200	* 100/200	250				950
	個別学力検査									◎	
	計	200	* 100/200	* 100	200	* 100/200	250				950
	センター試験	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100				450
	個別学力検査	150			* 150		* 150			60	360
	計	250	* 50/100	* 50	* 250	* 50/100	* 250			60	810
	センター試験	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100				450
	個別学力検査	* 150			* 150		* 150			60	360
	計	* 250	* 50/100	* 50	* 250	* 50/100	* 250			60	810
	センター試験	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100				450
	個別学力検査	* 150			150		* 150			60	360
	計	* 250	* 50/100	* 50	250	* 50/100	* 250			60	810
	センター試験	100	* 50	* 50	100	100	100				450
	個別学力検査	* 150			150		* 150			60	360
	計	* 250	* 50	* 50	250	100	* 250			60	810
	センター試験	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100				450
	個別学力検査								300	60	360
	計	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100		300	60	810
	センター試験	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100				450
	個別学力検査								200	60	260
	計	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100		200	60	710
	センター試験	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100				450
	個別学力検査								300	60	360
	計	100	* 50/100	* 50	100	* 50/100	100		300	60	810

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	
教育学部	中学校教員養成課程	技術	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数	国語……1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1又は2 } から1 地理A, 地理B } 又は2 } 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 } 数I・数A……1 } 数II・数B, 簿, 情報から1 } 2 } 物基, 化基, 生基, 地基, } から1又は2 } 物, 化, 生, 地 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 }	国 数 外	国語総合・国語表現 数I・数II・数A・数B } から2 コミI・コミII・コミIII・ } (3教科解答可) 英語表現I・英語表現II }
		家庭	前期 2月25日・26日	理 外	〔5教科又は6教科7科目〕又は 〔5教科又は6教科8科目〕	国 数 外	国語総合・国語表現 数I・数II・数A・数B } から2 コミI・コミII・コミIII・ } (3教科解答可) 英語表現I・英語表現II }
		外国語(英語)	前期 2月25日・26日		*地歴と公民から1科目以上, 理科から1 科目以上とし, これらの教科の中から3 科目受験すること。 なお, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎については, 2科目受験するこ とで「理科1科目」受験とする。 ただし, 中学校教員養成課程『理科』志 望者については, 地歴と公民から1科目 及び, 理科の「物理基礎, 化学基礎, 生 物基礎, 地学基礎から2科目」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」の5つの選択肢 から2つを受験すること。	外 国 数	コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 国語総合・国語表現 } (2教科解答可) 数I・数II・数A・数B }
	特別支援教育教員養成課程	前期 2月25日・26日			国 数 外	国語総合・国語表現 数I・数II・数A・数B } から2 コミI・コミII・コミIII・ } (3教科解答可) 英語表現I・英語表現II }	
		後期 3月12日			その他	面接	
	養護教諭養成課程	前期 2月25日			数 国 外	数I・数II・数A・数B } から1 国語総合・国語表現 } (2教科解答可) コミI・コミII・コミIII・ } 英語表現I・英語表現II }	

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
	センター試験	100	*50/100	*50	100	*50/100	100				450
	個別学力検査	*150			*150		*150			60	360
	計	*250	*50/100	*50	*250	*50/100	*250			60	810
	センター試験	100	*50/100	*50	100	*50/100	100				450
	個別学力検査	*150			*150		*150			60	360
	計	*250	*50/100	*50	*250	*50/100	*250			60	810
	センター試験	100	*50/100	*50	100	*50/100	100				450
	個別学力検査	*150			*150		150			60	360
	計	*250	*50/100	*50	*250	*50/100	250			60	810
	センター試験	100	*50/100	*50	100	*50/100	100				450
	個別学力検査	*150			*150		*150			60	360
	計	*250	*50/100	*50	*250	*50/100	*250			60	810
	センター試験	200	*100/200	*100	200	*100/200	250				950
	個別学力検査									◎	
	計	200	*100/200	*100	200	*100/200	250				950
	センター試験	100	*50/100	*50	100	*50/100	100				450
	個別学力検査	*150			150		*150				300
	計	*250	*50/100	*50	250	*50/100	*250				750

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
法学部 法学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語……1 世B, 日B, 地理B } から2 倫・政経 数I・数A……1 数II・数B, 簿, 情報から1 } 2 物基, 化基, 生基, 地から2 又は物, 化, 生, 地から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科又は6教科7科目] 又は [5教科又は6教科8科目]	国 外	国語総合・国語表現 コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II, 独, 仏, 中から1
	後期 3月12日			その他	小論文(社会に関する関心の度合い, 理解力, 思考力及び表現力を見る。)
理学部 理学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語……1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A……1 数II・数B, 簿, 情報から1 } 2 物, 化, 生, 地から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から2 コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II
	後期 3月12日			数 理	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地 基・地 ※上記2教科5科目の中から任意の 2科目を選択
医学部 医学科	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国語……1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A……1 数II・数B, 簿, 情報から1 } 2 生……1 物, 化から1 } 2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から2 コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II 面接

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査	200					200				400
	計	300	*50/100	*50	100	50	300				850
	センター試験	100	*50/100	*50	100	50	100				450
	個別学力検査							400			400
	計	100	*50/100	*50	100	50	100	400			850
	センター試験	100	*50	*50	100	100	100				450
	個別学力検査				200	200	100				500
	計	100	*50	*50	300	300	200				950
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				*300 (1科目150)						300
	計	100	*50	*50	500			200			850
約4倍	センター試験	100	*50	*50	50	100	100				400
	個別学力検査				200	200	200			200	800
	計	100	*50	*50	250	300	300			200	1,200

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
医学部 保健学科	看護学専攻	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語……1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A……1 } 2 数II・数B, 簿, 情報から1 } 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	国 数 外	国語総合・国語表現 数I・数II・数A・数B コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接
	放射線技術 科学専攻	前期 2月25日			数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から1 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接
	検査技術科 学専攻	前期 2月25日			数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から2 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接
薬学部	薬学科	前期 2月25日	国語……1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A……1 } 2 数II・数B, 簿, 情報から1 } 化……1 } 物, 生から1 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から2	
	創薬・生命 薬科学科	前期 2月25日		数 理	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から2	

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
	センター試験	100	*100	*100	100	100	100				500
	個別学力検査	100			100		100				300
	計	200	*100	*100	200	100	200				800
	センター試験	200	*100	*100	200	200	200				900
	個別学力検査									100	100
	計	200	*100	*100	200	200	200			100	1,000
	センター試験	200	*100	*100	100	200	100				700
	個別学力検査				100	100	100				300
	計	200	*100	*100	200	300	200				1,000
	センター試験	200	*100	*100	200	200	200				900
	個別学力検査									100	100
	計	200	*100	*100	200	200	200			100	1,000
	センター試験	100	*100	*100	200	200	200				800
	個別学力検査				200	200	200				600
	計	100	*100	*100	400	400	400				1,400
	センター試験	200	*100	*100	200	200	200				900
	個別学力検査									100	100
	計	200	*100	*100	200	200	200			100	1,000
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				300	300					600
	計	100	*50	*50	400	400	200				1,150
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				300	300					600
	計	100	*50	*50	400	400	200				1,150

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
工学部	物質生命化学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語……1 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A……1 数II・数B, 簿, 情報から1 } 2 物, 化, 生, 地から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 化基・化 物基・物, 生基・生から1 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接
	マテリアル工学科	前期 2月25日			数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接
	機械システム工学科	前期 2月25日			数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接 (面接の参考のため, 簡単な筆記試験を課す。)
	社会環境工学科	前期 2月25日			数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接
	建築学科	前期 2月25日			数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	小論文(専門に関連のある資料「文献・キーワード・図・その他」あるいは自然科学に関連する問題などについての意見や考え方を論述・図示させる。それにより, 論理的な思考力・表現力・独創性さらに専門分野に対する関心度や意欲などを見る。)

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
	センター試験	100	*50	*50	100	100	150				500
	個別学力検査				200	200	100				500
	計	100	*50	*50	300	300	250				1,000
	センター試験	100	*50	*50	200	250	200				800
	個別学力検査									200	200
	計	100	*50	*50	200	250	200			200	1,000
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				250	200	100				550
	計	100	*50	*50	350	300	300				1,100
	センター試験	100	*50	*50	200	200	200				750
	個別学力検査									300	300
	計	100	*50	*50	200	200	200			300	1,050
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				250	200	100				550
	計	100	*50	*50	350	300	300				1,100
	センター試験	100	*50	*50	200	200	200				750
	個別学力検査									300	300
	計	100	*50	*50	200	200	200			300	1,050
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				250	200	100				550
	計	100	*50	*50	350	300	300				1,100
	センター試験	100	*50	*50	200	200	200				750
	個別学力検査									200	200
	計	100	*50	*50	200	200	200			200	950
	センター試験	150	*50	*50	100	100	150				550
	個別学力検査				200	200	100				500
	計	150	*50	*50	300	300	250				1,050
	センター試験	150	*75	*75	150	150	150				675
	個別学力検査							300			300
	計	150	*75	*75	150	150	150	300			975

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
工学部	情報電気電子工学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語……1 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A……1 数II・数B, 簿, 情報から1 } 2 物, 化, 生, 地から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II
		後期 3月12日			その他	面接
	数理工学科	前期 2月25日			数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化 コミI・コミII・コミIII・英語表現 I・英語表現II

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (1) 「地歴」と「公民」及び「理科」について選択解答させる学部学科等において、指定数以上の教科・科目を解答している者の成績は、第1解答科目を採用します。
- (2) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校（後期課程）等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
- (3) 「外国語」において「英語」を選択する受験者は、筆記とリスニングの双方を解答しなければなりません。（リスニングの免除を許可された者を除く。）
- (4) 文学部において、「理科」の教科について、基礎を付した科目（例：物理基礎）2科目と基礎を付していない科目（例：物理）1科目を受験している者は、高得点の科目を採用します。
- (5) 教育学部において、「地歴」及び「公民」の教科において指定数以上の科目を受験している者は、第1解答科目を採用します。「理科」の教科について、基礎を付した科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）2科目と基礎を付していない科目（物理、化学、生物、地学）1科目を受験している者は、高得点の科目を採用します。「地歴」と「公民」及び「理科」（基礎を付していない科目）の教科について、4科目を受験している者は、各々の教科の第1解答科目を採用し、第2解答科目のうち高得点の科目を採用します。「地歴」と「公民」2科目と「理科」の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目を受験している者は、「地歴」と「公民」の第1解答科目と理科のうち高得点の科目を採用し、「地歴」と「公民」の第2解答科目と理科の採用されなかった科目のうち高得点の科目を採用します。（中学校教員養成課程『理科』志望者の選考では、理科2科目と「地歴」と「公民」の第1解答科目を採用します。）また、「理科」においては、同一名称を付した出題科目（例：物理基礎と物理）の選択はできません。基礎を付した科目と基礎を付していない科目において、同一名称を付した出題科目を選択している場合、基礎を付していない科目を「0点」として取り扱います。
- (6) 法学部において、「理科」の教科について、基礎を付した科目（例：物理基礎）2科目と基礎を付していない科目（例：物理）1科目を受験している者は、高得点の科目を採用します。
- (7) 医学部及び薬学部において、「地歴」のA科目を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校（後期課程）等においてこれらの科目を履修した者に限ります。
- (8) 工学部において、「地歴」と「公民」の教科について、第1解答科目が工学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が工学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取り扱います。

【個別学力検査等】欄

- (1) 数学の出題範囲は次のとおりとします。
 - ・教育学部、医学部（保健学科看護学専攻）：数学I・数学II・数学A・数学Bとし、数学Aは全範囲、数学Bは「数列」、「ベクトル」とします。
 - ・理学部、医学部（保健学科看護学専攻を除く）、薬学部、工学部：数学I・数学II・数学III・数学A・数学Bとし、数学Aは全範囲、数学Bは「数列」、「ベクトル」とします。
- (2) 理科の出題範囲は次のとおりとします。
 - 物理は、「物理基礎」と「物理」を併せた範囲とします。
 - 化学は、「化学基礎」と「化学」を併せた範囲とします。
 - 生物は、「生物基礎」と「生物」を併せた範囲とします。
 - 地学は、「地学基礎」と「地学」を併せた範囲とします。
- (3) 前期日程で課す「外国語（英語）」について、リスニングテストは行いません。
- (4) 医学部医学科の入学志願者が、前期日程において募集人員の4倍を超える場合は、2段階選抜を実施することがあります。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				250	200	100				550
	計	100	*50	*50	350	300	300				1,100
	センター試験	100	*50	*50	200	200	200				750
	個別学力検査									200	200
	計	100	*50	*50	200	200	200			200	950
	センター試験	100	*50	*50	100	100	200				550
	個別学力検査				250	200	100				550
	計	100	*50	*50	350	300	300				1,100

- (5) 教育学部（養護教諭養成課程を除く。）の前期日程は、第3志望まで認めます（18ページ参照）。後期日程は、第2志望まで認めます。また、第2志望、第3志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目等に加えて第2志望及び第3志望の出題科目等も受験しなければなりません。

教育学部の前期日程において、選択教科の部分について指定数以上の教科の解答を可とします。

指定数以上の教科を解答している場合は、高得点の教科を採用します。

- (6) 工学部の前期日程は、学科について第2志望まで認めます。ただし、第2志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目に加えて第2志望の出題科目も受験しなければなりません。

○一般入試（前・後期日程）の学力検査問題について

- 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。
- 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生にわかるような形で公表します。
- 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しております。
<http://www.nyushikakomon.jp>

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 配点に*印を付してある教科は選択教科を示します。
- 大学入試センター試験で課す「外国語『英語』」については、筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を200点満点に圧縮したうえで、各学部における配点のとおり換算します。
- 教育学部後期日程における個別学力検査の面接（◎印）は、その結果を総合判定の参考とします。
- 「数学」及び「理科」について2科目を課す学部学科等における1科目の配点は、それぞれの合計点の2分の1です。

(5) 実技検査の内容（教育学部）

○ 中学校教員養成課程（音楽，美術，保健体育）

専攻	検査内容
音楽	<p>次の1～6を課す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 楽典 2. 新曲視唱 3. 聴音（旋律聴音） 4. コールユーブンゲン（第一巻の中から試験当日1曲指定する。） 5. 声楽課題曲：次の，イ）とロ）から一曲を選び，演奏すること。 <ul style="list-style-type: none"> イ） Vittoria, mio core (Vittoria, vittoria !) （調性は， B-dur, C-dur, D-dur の中から1つ選ぶこと。） ロ） Se tu m'mami （調性は， es-moll, f-moll, g-moll の中から1つ選ぶこと。） 6. ピアノ <ul style="list-style-type: none"> ・音階：長・短両調の音階奏法（調は試験当日指定する。ハノンピアノ教則本のNo.39を参照。両調とも繰り返しは省く。短調については，和声的短音階に続けて旋律的短音階を弾き，その後カデンツを演奏すること。） ・課題曲 J.Haydn または L.v.Beethoven (Op.49 No.1, 2, Op.27 No.2を除く) のピアノ・ソナタより任意の曲の第1楽章（繰り返しは省く。） <p>(注) 上記の5と6は，すべて暗譜とする。</p>
美術	<p>木炭による素描</p> <ul style="list-style-type: none"> * 受験生は，画用木炭，消具を準備すること。 その他の材料等はすべて大学で用意する。
保健体育	<p>次の3群の中から各1種目ずつ（計3種目）を選んで，受験すること。</p> <p>A群：陸上競技，器械運動，水泳</p> <p>B群：柔道，剣道，ダンス</p> <p>C群：バスケットボール，バレーボール，サッカー，ラグビー</p> <ul style="list-style-type: none"> * 受験生は，実技に必要なシューズ，服装等はすべて各自で準備すること。

11. 試 験 日 時 等

前 期 日 程

月 日	学部 (学科・課程・専攻)		試 験 時 間			
			I	II	III	
平成29年 2月25日(土)	文 学 部		小 論 文 (9:30~11:00)	国 語 (12:30~14:30)	外 国 語 (15:40~17:40)	
	教 育 学 部	小学校教員養成課程	数 学 (9:00~11:00)	国 語 (12:30~14:30)	英 語 (15:40~17:40)	
		中学校教員養成課程 (音楽・美術・保健体育を除く)				
		特別支援教育教員養成課程				
		養護教諭養成課程				
	法 学 部			国 語 (12:30~14:30)	外 国 語 (15:40~17:40)	
	理 学 部		数 学 (9:00~11:00)	理 科 (12:30~14:30)	英 語 (15:40~17:40)	
	医 学 部	医 学 科		数 学 (9:00~11:00)	理 科 (12:30~14:30)	英 語 (15:40~17:40)
		保 健 学 科	看護学専攻	数 学 (9:00~11:00)	国 語 (12:30~14:30)	英 語 (15:40~17:40)
			放射線技術科学専攻	数 学 (9:00~11:00)	理 科 (13:30~14:30)	英 語 (15:40~17:40)
			検査技術科学専攻	数 学 (9:00~11:00)	理 科 (12:30~14:30)	英 語 (15:40~17:40)
	薬 学 部		数 学 (9:00~11:00)	理 科 (12:30~14:30)		
	工 学 部	物質生命化学科	数 学 (9:00~11:00)	理 科 (12:30~14:30)	英 語 (15:40~17:40)	
マテリアル工学科						
機械システム工学科						
社会環境工学科						
建築学学科						
情報電気電子工学科 数理工学科						
2月26日(日)	教 育 学 部	小学校教員養成課程	面 接 9:00~ (集合時間及び集合場所は受験票を送付する際にお知らせします。)			
		中学校教員養成課程 (音楽・美術・保健体育を除く)				
		特別支援教育教員養成課程				
	中学校教員養成課程 (音楽・美術・保健体育) ※第2志望, 第3志望の者を含む	実技検査及び面接 9時までに教育学部本館玄関前に集合してください。 (昼食を持参してください。)				
医 学 部 医 学 科		面 接 9:00~ (集合時間及び集合場所は受験票を送付する際にお知らせします。)				

- (注) 1. 各試験時間の入室開始時刻は、それぞれ試験開始25分前です。
 2. 教育学部の小学校教員養成課程, 中学校教員養成課程(音楽・美術・保健体育を除く), 特別支援教育教員養成課程と中学校教員養成課程(音楽・美術・保健体育)を併願する場合は、学力検査, 面接及び実技検査を受験しなければなりません。
 3. 工学部「理科」については、物質生命化学科を第1志望とする者でも、物質生命化学科以外の学科を第2志望とする場合は、「物理基礎・物理」及び「化学基礎・化学」を受験しなければなりません。

後 期 日 程

月 日	学部（学科・課程・専攻）		教 科 等	入室開始	試験時間	
平成29年 3月12日(日)	文 学 部		小 論 文	9 : 35	10 : 00~12 : 00	
	教育学部	小学校教員養成課程	面 接	8 : 05	8 : 30~	
		特別支援教育教員養成課程				
	法 学 部		小論文	(その一)	9 : 35	10 : 00~12 : 00
				(その二)	13 : 05	13 : 30~15 : 30
	理 学 部		※数 学科 ※理 学科	8 : 35	9 : 00~11 : 00	
	医学部	保健学科	看護学専攻	面 接	9 : 35	10 : 00~
			放射線技術科学専攻	面 接		10 : 00~
			検査技術科学専攻	面 接		10 : 00~
	工学部	物質生命化学科		面 接	8 : 35	9 : 00~
		マテリアル工学科		面 接		9 : 00~
		機械システム工学科		面 接		9 : 00~
社会環境工学科		面 接	9 : 00~			
建 築 学 科		小 論 文	9 : 00~12 : 00			
情報電気電子工学科		面 接	9 : 00~			

- (注) 1. 各試験時間の入室開始時刻は、それぞれ試験開始25分前です。
2. 教育学部の小学校教員養成課程、特別支援教育教員養成課程を志望する者は、第1志望、第2志望にかかわらず、該当する教科（面接）を受験しなければなりません。
3. 小学校教員養成課程、特別支援教育教員養成課程併願者の面接時間については、試験当日指示します。
4. 法学部の小論文は（その一）及び（その二）を受験しなければなりません。
5. 理学部の教科等の※印は、数学（1科目）、理科（4科目）の5科目の中から任意の2科目の選択であることを示します。

12. 受 験 上 の 注 意

- (1) 受験者は、「本学の受験票」及び「大学入試センター試験受験票」を持参し、入室開始時刻（試験開始25分前）には各自指定の試験室に入り本学の受験票と同番号の席に着き、「本学の受験票」及び「大学入試センター試験受験票」を机上の右上に置いてください。
※ 大学入試センター試験受験票も必要ですので、忘れないように持参してください。
- (2) 試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始時刻後30分以内であれば受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。
- (3) 試験時間終了まで退室は認めません。
- (4) 机には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（中身のみ）、目薬以外は置かないでください。
- (5) 携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- (6) 前期日程の個別学力検査は、志願票に届け出た受験教科・科目以外の問題を解答しても無効とします。
- (7) 受験者は、試験日の前日、下見をして試験場の場所を確認するとともに、試験についての注意事項を承知しておいてください。（本学の受験票と大学入試センター試験受験票を持参してください。）

前期日程	平成29年2月24日（金）13時から15時まで
後期日程	平成29年3月11日（土）13時から15時まで

- (8) 前日の下見及び試験当日は、自動車による入構はできません。
試験当日は交通渋滞が予想されますので、電車、バス等の公共交通機関を利用し、遅刻しないようにしてください。
- (9) 遠方からの受験生は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
- (10) 本学の試験会場周辺の道路は、午前7時30分頃から同9時頃まで著しく渋滞します。試験当日はさらなる渋滞が予想されますので、当日は余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (11) 受験時の宿泊は受験者各自で手配してください。
- (12) 大学入試センター試験受験票は、入学手続の際にも必要ですので、紛失や汚損等のないよう特に注意して保管してください。
- (13) 不正行為について
 - ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。

ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写

- 真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。) をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。） をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ク 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ケ 「解答やめ。筆記具を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

13. 試験場

下記のとおり行う予定です。受験票を送付する際、併せて通知します。

	学 部	試験場（予定）	所在地
前 期	文学部・教育学部・法学部・理学部・工学部	黒髪地区	熊本市中央区黒髪2丁目39番1号 〃 40番1号
	医学部医学科	本荘・	熊本市中央区本荘1丁目1番1号
	医学部保健学科	九品寺地区	熊本市中央区九品寺4丁目24番1号
	薬学部	大江地区	熊本市中央区大江本町5番1号
後 期	文学部・教育学部・法学部・理学部・工学部	黒髪地区	熊本市中央区黒髪2丁目39番1号 〃 40番1号
	医学部保健学科	九品寺地区	熊本市中央区九品寺4丁目24番1号

14. 合格者発表

合格者の発表は、次のとおりです。

前期日程 平成29年3月9日（木）9時（予定）

後期日程 平成29年3月22日（水）9時（予定）

全学教育棟前掲示板（黒髪北地区）に合格者受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」及び入学手続等の詳細を記載した「入学手続・入学式等案内」冊子等をレターパックプラス（対面で届けられ、受領印又は署名が必要な郵便）を上記日時以降に郵送します。

入学手続及び入学料払込（銀行窓口のみ対応）に間に合うよう、入学手続書類は確実に受領してください。（到着の目安：県内は当日から翌日、県外は翌日から翌々日）

また、参考までに熊本大学ウェブサイトにも合格者の受験番号を掲載します。（9時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。）

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/>

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

注意：試験日前日や試験日当日に、大学周辺等で合否電話等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

※合格通知書の氏名について

コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。

15. 入学手続

入学手続等の詳細は、合格通知書発送の際、説明書「入学手続・入学式等案内」を同封します。

(1) 入学手続の期間

試験日程	手続期間
前期日程	合格通知書受領後から平成29年3月15日（水）
後期日程	合格通知書受領後から平成29年3月27日（月）

入学手続は郵送のみとし、「書留速達」で、前期日程は3月15日（水）17時、後期日程は3月27日（月）17時必着です。

なお、期間内に入学手続書類が到着しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

※ 試験日程により入学手続期間が異なるので、間違えないように注意してください。

(2) 入学手続に必要な主な書類等

- ① 誓約書
- ② 保証書
- ③ 学生証用カラー顔写真（縦4cm×横3cm）（私服〈制服不可〉）
- ④ 外国語履修申込書
- ⑤ 大学入試センター試験受験票

(3) 入学手続時の必要経費

入学料（予定額） 282,000円

(注) 入学料及び授業料の納入方法、免除の申請手続等については、合格通知書発送の際にお知らせします。

なお、授業料の納入は入学手続時には必要ありませんが、平成29年度は前期分267,900円（年額535,800円）の予定です。

(4) 入学手続についての注意事項

- ① 一つの国公立大学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。
- ② 合格者が所定の入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱いますが、本学から電話連絡等入学の意思確認を行うこともあります。できる限り早急に辞退の連絡をしてください。

(5) 問い合わせ先

熊本大学学生支援部入試課

(電話) 096-342-2148 月～金曜日（祝日を除く）8：30～17：15

16. 追加合格

- (1) 入学手続締切日において入学定員に満たないときは、平成29年3月28日（火）以降に追加合格を行います。
- (2) 追加合格については、平成29年3月28日（火）から3月31日（金）までの間に対象者本人に電話で連絡しますので、この期間中は志願票の「本人の現住所」又は「上記以外の連絡先」で確実に連絡がとれるようにしておいてください。
- (3) 追加合格の入学手続に要する書類等は、前記15.の「入学手続」に準じて行います。ただし、手続期間等の詳細は、合格通知の際に連絡します。
- (4) 追加合格の実施状況については、次の期間熊本大学ウェブサイトによる案内を行います。
平成29年3月28日（火）から3月31日（金）まで
詳しくは、裏表紙の入試情報サービス案内を参照してください。

17. 欠員補充第2次募集

- (1) 追加合格によっても、なお、入学定員に満たない場合は、欠員補充第2次募集を実施することがあります。
- (2) 欠員補充第2次募集を実施する場合の出願期間は、平成29年3月28日（火）以降となります。
- (3) 欠員補充第2次募集実施の有無及び実施する場合の概要については、次の期間熊本大学ウェブサイトによる案内を行います。
平成29年3月28日（火）から4月4日（火）まで
詳しくは、裏表紙の入試情報サービス案内を参照してください。

18. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者は、本学において受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがある
ので、出願に当たっては下記により相談してください。

(1) 相談の時期

平成29年1月19日（木）まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず特別措置が講
じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談し
てください。

なお、視覚・聴覚障がい、体幹及び両上下肢の機能障がい著しい者で、「点字解答」及び「代筆
解答」を希望する者は、平成28年12月2日（金）までに相談してください。

(2) 相談の方法

① 申請書及び医師の診断書を提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接
を行うことがあります。

② 申請書は、本学ウェブサイト（<http://www.kumamoto-u.ac.jp>）掲載の様式を利用してください。

(3) 問い合わせ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部入試課

電話 096-342-2148 月～金曜日（祝日を除く）8：30～17：15

区 分	特 別 措 置 の 対 象 と な る 者
〔ア〕 視 覚 障 が い	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕 聴 覚 障 が い	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕 肢 体 不 自 由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕 病 弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕 発 達 障 が い	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため特別な措置を必要とする者
〔カ〕 そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で特別措置を必要とする者

19. 寄宿舍（学生寮）申込方法

入学後、自宅から通学が不可能なため入寮を希望する者は、合格発表を待たずに次のとおり入居願書を請求し、申し込んでください。

なお、例年希望者が多いため、家計状況を優先して選考します。

(1) 入居願書請求

請求期間 平成29年1月23日（月）から2月1日（水）まで（必着）

請求方法 学務課（生活支援担当）の窓口で受け取るか、郵送で請求してください。

郵送で請求する場合は、封筒の表に「寄宿舍入居願書請求」と朱書きし、返信用封筒〔定形外角形2号（24cm × 33.2cm）にあて先を明記し、140円分の切手を貼ったもの〕を同封してください。

(2) 請求（照会）先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部学務課（生活支援担当）

電話 096-342-2124

受付時間 月～金曜日（祝日を除く。）8時30分～17時15分

(3) 募集定員数

男子40名程度、女子15名程度で、試験日程毎に定員が配分されます。

20. 奨学金

日本学生支援機構奨学金について

日本学生支援機構奨学生に出願し、選考の結果により第一種奨学金（平成28年度は、月額（自宅）30,000円・45,000円から選択、（自宅外）30,000円・51,000円から選択）、又は第二種奨学金（平成28年度は、月額30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択）の貸与を受けることができます。

その他、地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。

詳細は、合格発表後にお送りする「入学手続・入学式等案内」でお知らせします。

熊本県医師修学資金について

熊本県において、医学部医学科卒業後、熊本県知事が指定する県内の病院等に医師として9年間従事することを返還免除の条件とする奨学金「熊本県医師修学資金」（入学金、授業料及び生活費相当額）を貸与する制度が平成21年度から実施されています。本奨学金制度については、2つの枠がありますが、貸与金額や返還免除の条件に違いはありません。

・貸与内訳：入学金相当額（1年生のみ）、授業料相当額、

生活費相当額（月額75,000円）

（6年間で約900万円程度の貸与となります）

（地域枠）

貸与対象者は医学部医学科の推薦入試（地域枠）に合格し、医学部医学科に入学する者に貸与されます。

(一般枠)

上記地域枠とは別に、医学部医学科に新たに入学する者及び在学生のうち貸与を希望する者から5人を上限として選考されます。なお、一般枠について貸与者が募集定員に満たない場合には、年度途中で追加募集が行われます。

具体的な内容等については、合格発表後にお送りする「入学手続・入学式等案内」で出願方法、奨学金の額、選考方法等をお知らせします。

熊薬125周年記念甲斐原守夫奨学金について

この制度は、卒業生の甲斐原守夫氏の寄附金により創設するものです。支給対象者は、薬学研究者を目指し、薬学部にて優れた成績で入学した者の中から5人を上限に決定します。選考基準を満たす者がいなかった場合は、その年度は「支給対象者無し」とします。

詳しい内容については、薬学部教務担当（TEL096-371-4635）にお問い合わせください。

21. 入学料免除・徴収猶予

(1) 入学料免除について

次のいずれかに該当する場合に、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除される制度です。

- ① 経済的理由によって、入学料の納入が困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者
- ② 平成28年4月1日から平成29年3月31日までの期間に学資を主として負担している者が死亡し、入学料の納入が著しく困難であると認められる者
- ③ 平成28年4月1日から平成29年3月31日までの期間に本人又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受け、入学料の納入が著しく困難であると認められる者

(2) 入学料の徴収猶予について

経済的理由によって納入期限までに入学料の納入が困難と認められる場合に、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の納入が猶予される制度です。

(注) この制度は、入学料の納入を猶予するものであり、免除ではありません。なお、徴収猶予が許可された場合の入学料の納入期限は、平成29年9月29日（金）です。

(3) 入学料免除・徴収猶予の申請方法について

合格発表後にお送りする「入学手続・入学式等案内」でお知らせします。

22. 授業料免除

次のいずれかに該当する場合に、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は半額が免除される制度です。

- 1) 経済的理由によって、授業料の納入が困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者
- 2) 平成28年4月1日から平成29年3月31日までの期間に学資を主として負担している者が死亡し、授業料の納入が著しく困難であると認められる者
- 3) 平成28年4月1日から平成29年3月31日までの期間に本人又は学資を主として負担している者が風

水害等の災害を受け、授業料の納入が著しく困難であると認められる者
申請方法については、合格発表後にお送りする「入学手続・入学式等案内」でお知らせします。

23. 平成28年熊本地震に伴う熊本大学独自の経済支援

入学料免除・授業料免除について

平成28年熊本地震により、学資を主として負担している者が災害救助法適用地域で被災し、家計急変のため修学が困難となった入学者に対して、前述の一般制度「21. 入学料免除・徴収猶予」及び「22. 授業料免除」とは別に、被災状況に応じた「熊本地震特別枠」の入学料及び授業料免除制度があります。

詳細は、合格発表後にお送りする「入学手続・入学式等案内」でお知らせします。

熊本復興の意気や溢る奨学金（給付型奨学金制度）について

本学では、学資負担者が被災した学生に対する修学支援として、熊本地震復興事業基金等による大学独自の給付型奨学金制度（緊急支援奨学金）を創設しました。対象要件や給付額は次のとおりです。詳細は、本学公式ウェブサイトで確認してください。

（対象要件・給付額）

- ① 学資負担者が死亡した者
※最短修業年限の期間：月額10万円支給（年間120万円）
- ② 学資負担者が失業又は就業の見込みが立たないことに伴い経済的に困窮している者
- ③ 学資負担者の家屋が全壊又は大規模半壊の者
※上記②③は、1年間に限り月額10万円支給（年間120万円）

《 問い合わせ先及び受付時間 》 月～金曜日（祝日を除く。） 9時～17時

入学料免除・授業料免除：熊本大学学生支援部学務課 経済支援担当 （電話）096-342-2126

大学独自の給付型奨学金：熊本大学学生支援部学務課 緊急支援奨学金担当（電話）096-342-2151

新庄鷹義基金修学支援奨学金について

熊本大学での修学を強く希望し、かつ、成績優秀な学生が、経済困窮を理由に学業継続や進学を断念することがないように経済支援を行うことを目的として、本学への寄附者のご厚意により、大学独自の給付型奨学金を創設予定です。

詳細は、合格発表後にお送りする「入学手続・入学式等案内」でお知らせします。

24. 平成28年鳥取県中部地震に伴う経済支援について

入学料免除・授業料免除について

平成28年鳥取県中部地震により、学資を主として負担している者が災害救助法適用地域で被災し、家計急変のため修学が困難となった入学者に対して、熊本地震特別枠と同様に、地震枠の入学料及び授業料免除制度があります。

詳細は、合格発表後にお送りする「入学手続・入学式等案内」でお知らせします。

25. 請求により本人に開示される個人情報

平成29年度入学者選抜に係る成績及び調査書の開示は次のとおり取り扱います。

(1) 個人成績の開示

① 開示期間

平成29年5月1日（月）から6月30日（金）の間に郵送により通知します。

※開示通知書は出願時に志願票の開示通知書送付先の欄に記載された住所に郵送します。このため、出願時から開示期間終了までの間に転居が予想される場合は、帰省先等、確実に通知書が受領できる住所を記載してください。

(高校・予備校の寮の住所は記載しないでください。)

注1) 平成29年6月中旬頃発送の予定です。6月下旬までに届かない場合は入試課へご連絡ください。

注2) 「宛先不明」等で返送された場合、本学で保管するのは平成30年3月末日までとします。

② 申し込み方法

- ・成績開示を希望する志願者は、本学の入学志願票「開示請求」する欄の『1』に○印を付けてください。
- ・出願時に成績開示を希望しなかった場合は、出願後に成績開示を希望することはできません。
- ・本要項とじ込みの17,362円の払込用紙で検定料を払い込んでください。(362円は通知に係る郵送料です。この郵送料を払い込んでいない場合は成績開示は行いませんので十分注意してください。)
- ・志願票に貼り付けてある「検定料受付証明書」の払込額と志願票の記入に矛盾があった場合は、「検定料受付証明書」の払込額に従い受け付けます。
- ・入学検定料免除申請者については、「入試情報開示通知書送付用切手貼付台紙」に362円分の切手を貼り付け、出願書類と併せて送付してください。

③ 開示内容

- ・試験成績【得点】
大学入試センター試験：採用した各教科・科目ごとの得点（換算点）及び総合点（換算点）
個別学力検査等：採用した科目別得点，総合点及び評価
- ・試験成績【順位】
総合点の順位
- ・合格最低点
- ・調査書
評定平均値

(2) 調査書の開示

① 申し込み期間

平成29年5月1日（月）から6月30日（金）までの8時30分～17時15分（土・日・祝日を除く）

② 申し込み方法

直接、学生支援部入試課に申し込んでください。代理人による申し込みはできません。

窓口閲覧のため、郵送、電話、FAX等での申し込みは受け付けません。

③ 開示内容

出願時に提出された調査書の閲覧とします。

ただし「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄を除きます。

(3) その他

平成28年度以前の入学者選抜に係る個人成績・調査書は、開示しません。

(4) 問い合わせ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部入試課

(電話) 096-342-2148

受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15

26. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続きに係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続き者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続き者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、1年次における入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 個人が特定できないように統計処理したデータを、入学者選抜に関する調査・研究等で利用します。
- (6) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

※ 本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。